

# 広報たてやま

1月

■昭和58年1月号(毎月15日発行)

■No.382

■発行/館山市役所市長公室 〒294 館山市北条1145-1 ■電話22-3111

迎春

安房神社大祭官久長



戦時中兵士の無事を祈って  
安房神社に参拝する家族  
(安房神社提供)

現在の拝殿



大木正光さん  
67歳 大神宮589

武運長久を祈願



戦時中は、兵士の「武運長久」の祈願をするため、毎朝早くから参拝者がいっぱい。遠く白浜から、六根清浄(しようじょう)となえながら、歩いてかよつて来ていました。家庭を預かっていた人の真剣な祈りで、戦死者が出なかつた地区もあつたと聞っています。兵士は、ここのお守りを持って、戦地へ出かけていきましたよ。

## 市民

毎日、午前9時～午後5時  
市役所市民相談室  
市への要望・苦情  
借地・借家・相続  
土地・家屋など  
相談全般

## 結婚

毎月第1・第3日曜日  
午前10時～午後4時  
市民センター1階  
社会福祉協議会

## 児童

市役所市民相談室で  
専門の先生が子供の養育の問題点について相談をうけます。

毎月第一・第三木曜日  
午前10時～午後3時

年  
金  
全般  
一月二十五日火  
二月二十二日火  
午前十時～午後三時

## 心配ごと

毎週・水曜日  
午前10時～午後4時  
婦人会館

\* 身障 伊賀病院  
田村第二病院

毎月第四火曜日午後一時～三時

## 交通事故

安房支庁内交通事故相談所  
午前9時～午後5時  
交通事故による賠償や更生

内職 毎週水曜日  
午前10時～午後3時婦人会館

(12)

市内いま  
むかし

戦時に、安房神社拝殿の前で記念写真を撮る参拝者。兵士の無事を祈り、家族総出で参拝する人の行列が続きました。今は、正月に交通安全祈願の人でいっぱいになります。

57

安房神社



## 12月市議会

十二月定期市議会で、行政一般について六人の議員が質問に立ちました。沖の島公園開発の計画、校内暴力や非行化対策、大型店の問題、公営ボスター設置場計画など、多彩な質問が出されました。主なものをお見せします。

いきたい。

### 公園開発の計画

#### 城まつりの実施は

問い合わせ 沖の島公園整備と今後の開発計画をどう進めるか。

答える 植物観賞やピクニック、画は――

野外教室を利用する目的で、五十四年度から整備を進めてきた

が、今年度で終了する。沖の島へ通ずる道路は、関係機関へ働きかけ、その整備促進をはかる。

今後、観光施設を線で結ぶ周遊バス運行計画など、観光客のニーズに合わせた事業も検討して

きかけ、その整備促進をはかる。

委員会を構成して、具体的な実施方法を協議する。これも踏まえ、市民総ぐるみの大好きな行事として、定着するよう育てていきたい。

### 公営ボスター設置場

問い合わせ 公職選挙法に基づく公営ボスター設置場の設置計画は

答える 選挙管理委員会と協議のうえ検討を進めている。用地

の確保を市職員が調査中です。そこで、この結果に基づき、さらに

の指導体制が重要と考えます。その対策として、各校に対しても、

指導・助言を強化しています。

学習の意欲化、自らの判断能

力の育成、生徒との心のふれあ

いなど、綿密な生徒指導計画を

たて、実態に即した指導や、家庭とPTAなどの協力のもとに、

地域ぐるみで校外指導にもあたっています。

大型店問題

問い合わせ 大型店の早期出店を切

望する消費者の要望に対する所

見を聞きたい。

答える 出店計画に対する調整

は、商業活動調整協議会で調整

されるべきもの。その結果待ち

ですが、市は、消費者の利益の

保護を考慮しながら、大型店出

店による、既存中小企業の事業

の調査でよい結果があれば、館

なくなつたため、療養給付費を

減額し、かわりに社会保険診療

料金を国民健康保険で行わ

医療給付を国民健康保険で行わ

なくなつたため、療養給付費を

減額し、かわりに社会保険診療

料金を国民健康保険で行わ

なくなつたため、療養給付費を

館本領海戦

## 沖の島公園整備は

### 六議員が行政一般に質問

#### 公園開発の計画

#### 城まつりの実施は

問い合わせ 沖の島公園整備と今後の開発計画をどう進めるか。

答える 植物観賞やピクニック、画は――

野外教室を利用する目的で、五

十四年度から整備を進めてきた

が、今年度で終了する。沖の島

へ通ずる道路は、関係機関へ働

期に文化的行事を、秋は山車を

引き、その整備促進をはかる。

今後、観光施設を線で結ぶ周遊

バス運行計画など、観光客のニ

ーズに合わせた事業も検討して

きました。主なものを紹介します。

## 保健事業を充実

#### 有料ヘルパーを派遣

問い合わせ 新たに保健事業を充実

するため、保健センターへ派遣する

制度が発足し、老人医療の有料化

が始まります。市は、十二月市議会で、六十歳以上の

ねたきり老人の医療費を継続し

ます。主なものを紹介します。

今後、新規の保健事業を実施す

ることになりました。

今後、新規の保健事業を実施す

#### 老人保健会計を創設

問い合わせ 老人保健会計を創設を

求めています。保健事業を実施す

ることになりました。

今後、新規の保健事業を実施す

ることになりました。

今後、新規の保健事業を実施す

ることになりました。

今後、新規の保健事業を実施す

ることになりました。

#### 保健事業を充実

問い合わせ 保健事業を充実

するため、保健センターへ派遣する

制度が発足し、老人医療の有料化

が始まります。市は、十二月市議会で、六十歳以上の

ねたきり老人の医療費を継続し

ます。主なものを紹介します。

今後、新規の保健事業を実施す

ることになりました。

今後、新規の保健事業を実施す

#### 保健事業を充実

問い合わせ 保健事業を充実

# 一足早い春を満喫

二月六日から遊覧バスを運行

南房総館山の一足早い春を満喫してもらおうと、市観光協会で、ポピー花つみ園といちご狩りをメーンに、二月六日から遊覧バスを運行します。遊覧バスは、「ポピー&ストロベリー号」で、館山駅を九時三十分に出発、

花つみ園、南房バラダイス、城山、いちご狩りと回り、三時三十分に館山駅に帰着。目暦、祝日、春休みの期間中、日東交通と国鉄バスが交代で運行します。

料金は、施設入園料を含めて大人が二千九百円、小人が二千三百円です。花の鉢植えや菜の花のみやげもあります。

ポピー花つみ園（館山ファミ

リーパーク内）は、一月一日か

ら五月五日まで開園。入園料は、

一人四百五十円で、宿泊施設利

用者は百円です。

館野、豊房地区にあるいちご

園、いちご狩りと回り、三時三十分に館山駅に帰着。目暦、祝

日、春休みの期間中、日東交通と国鉄バスが交代で運行します。

料金は、施設入園料を含めて大人が二千九百円、小人が二千三百円です。花の鉢植えや菜の花のみやげもあります。

ポピー花つみ園（館山ファミ

リーパーク内）は、一月一日か

ら五月五日まで開園。入園料は、

一人四百五十円で、宿泊施設利

用者は百円です。

館野、豊房地区にあるいちご

園、いちご狩りと回り、三時三十分に館山駅に帰着。目暦、祝

日、春休みの期間中、日東交通と国鉄バスが交代で運行します。

料金は、施設入園料を含めて大人が二千九百円、小人が二千三百円です。花の鉢植えや菜の花のみやげもあります。

ポピー花つみ園（館山ファミ

リーパーク内）は、一月一日か

ら五月五日まで開園。入園料は、

一人四百五十円で、宿泊施設利

用者は百円です。

館野、豊房地区にあるいちご

園、いちご狩りと回り、三時三十分に館山駅に帰着。目暦、祝

日、春休みの期間中、日東交通と国鉄バスが交代で運行します。

料金は、施設入園料を含めて大人が二千九百円、小人が二千三百円です。花の鉢植えや菜の花のみやげもあります。

草元の  
故郷記

## 救急当番医

1月23日	館山病院（内・外・児・産婦）	館山22-1122
1月30日	佐々木医院（内・外・児）	館山22-1748
	若林病院（内・外・児・産婦）	岩井7-2538
2月6日		
浅井診療所（内・外・児）	館山23-6611	
三橋病院（産婦）	鶴川2-2135	
2月11日	小林病院（内・外・児）	館山27-3811
2月13日	鈴木病院（内・外・児）	館山22-0008
	金子医院（内・外・児・産婦）	千倉4-0152
2月20日		
館山病院（内・外・児・産婦）	館山22-1122	
高尾医院（内・外・児）	館山27-2527	
2月27日	遊佐医院（内・外・児）	館山22-2576
	亀田病院（内・外・児・産婦・耳鼻・眼）	鶴川2-2211

夜間の急病は、毎夜7時から11時まで、医師会病院（22-2172）で診察します。救急車を使う必要はありません。保険証と現金をお持ちください。軽症患者が対象です。

## 健康診査を実施

### 一歳六ヶ月児対象に

一歳六ヶ月児を対象に、健康診査をします。病気を早く見つけたり、生活習慣や栄養など、育児の相談と指導を行います。料金無料。

対象一五六年七月一日から八月三十日生まれの子。

日時一月十七日（木）一時三十分から二時まで受け付け、二時から診察。

会場一市民センター

持ってくるもの一母子手帳と問診票。問診票の

帳と問診票。問診票の

三十七までは、記入して

きてください。身長と体重は自宅ではかってください。

問診票は地区の母子保健推進員が配ります。一部の

会場は郵送します。引越

昭和58年1月15日

昭和58年1月15日

たやまとてたよる

昭和58年1月15日

たやまとてたよる

昭和58年1月15日

たやまとてたよる

昭和58年1月15日

たやまとてたよる

昭和58年1月15日

たやまとてたよる

昭和58年1月15日

たやまとてたよる

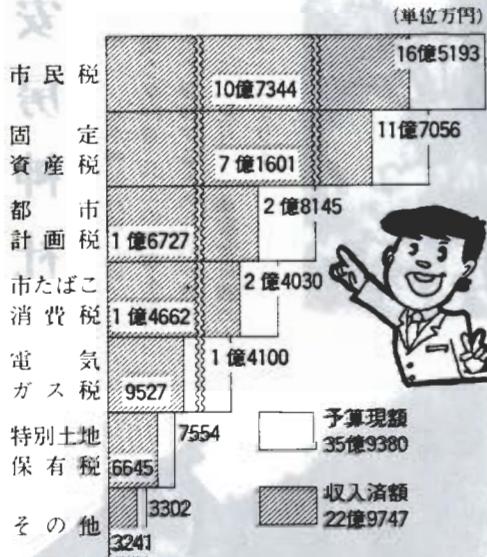
昭和58年1月15日

昭和



## 市税の内訳

市民税と固定資産税が市税の中心。この2つで、市税の78.5%を占めています。



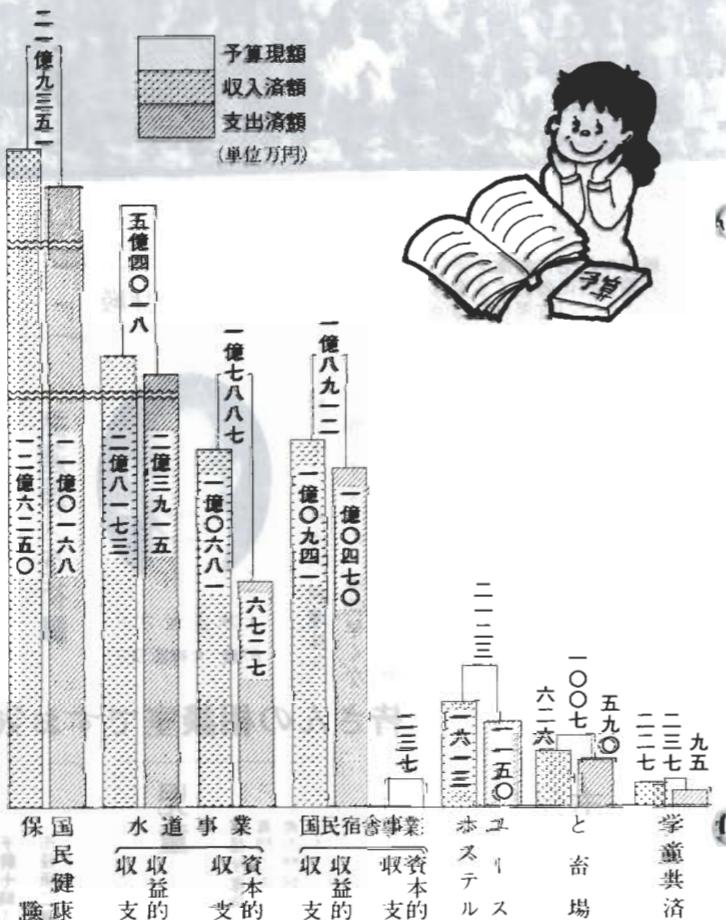
## 市債の現在高

市が大規模な仕事をするときに、多額の資金が必要です。そこで、国や金融機関からお金を借りて、長期に返済する制度が市債です。長年使う公共施設は、利用する人たちから、税金を通して負担してもらうことになります。年金、簡易保険の積立金などが原資になっています。

市債の現在高は、昨年同期と比べて12億2704万円、22.3%の伸びです。衛生センター、博物館、船形小学校などの建設にあてています。

(単位万円)	
義務教育施設整備事業債	17億2356
一般単独事業債	19億1636
厚生福祉整備事業債	3億7042
一般廃棄物整備事業債	12億6479
一般公共事業債	2億4549
公営住宅整備事業債	1億4046
災害復旧事業債	6063
都道府県貸付金	2億9281
その他	7億0738
合計	67億2190

特別の目的を持つて、独立採算を建て前に運営されるものを特別会計といいます。一般会計と区分しています。それぞれの特別会計が予算に対して、どれだけ収入があつたか、支出したかをあらわすのが下のグラフです。



## 特別会計の収支

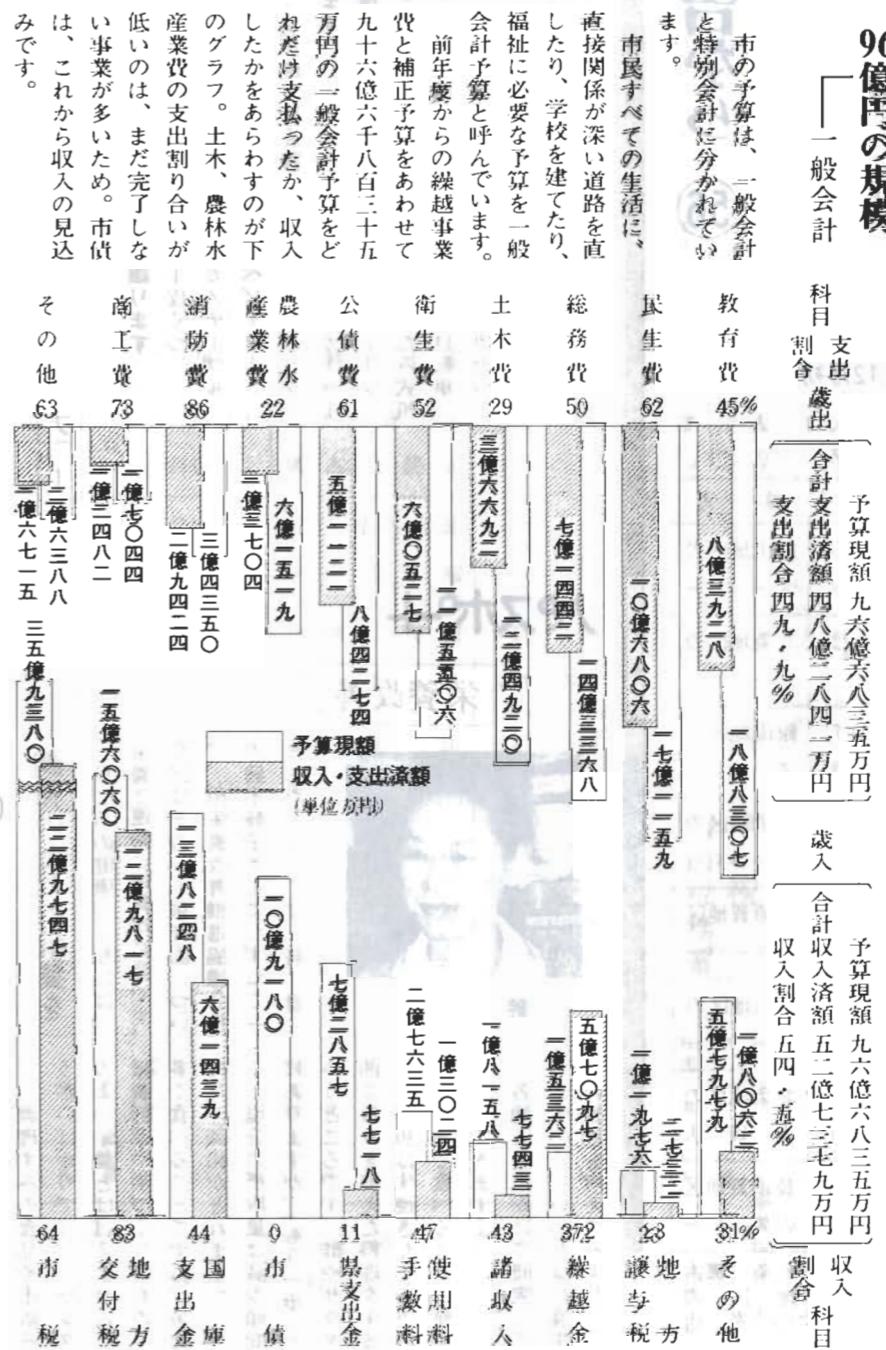
昭和58年1月15日  
市税の内訳

特別の目的を持つて、独立採算を建て前に運営されるものを特別会計といいます。一般会計と区分しています。それぞれの特別会計が予算に対して、どれだけ収入があつたか、支出したかをあらわすのが下のグラフです。

## 11月末の財政事情

一般会計 49.9%を支出

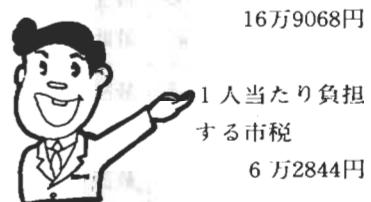
### 96億円の規模



私たちの暮らしに、家計があるのと同じように、市には予算というものがあります。予算を細心にした市の活動を「財政」と呼んでいます。この財政事情は、市の財政をどのように運営し、どんな状況にあるかを知つておもうのです。昨年十一月末の市の家計簿です。

## 市民の税負担

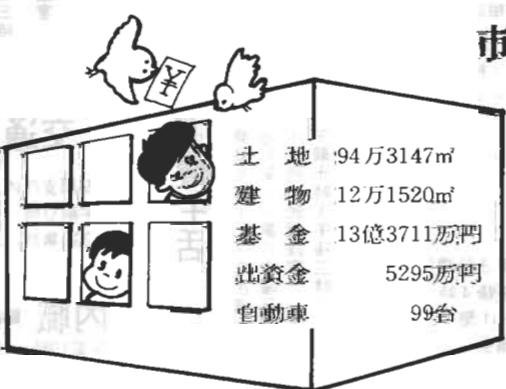
57年11月末  
人口 5万7186人  
世帯 1万8321世帯



1世帯当たり使われるお金  
52万7720円  
1世帯当たり負担する市税  
19万6157円



## 市有財産



市有財産の主なものは、左図のとおりです。土地の主なものは、学校敷地や公園。基金は財政調整基金と土地開発基金が主なものであります。